

厚生労働大臣の定める掲示事項

● 当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です

● 入院基本料について

【東病棟】

当病棟では、1日に7人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

- ・ 朝8時30分～夕方17時00分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は7人以内です。
- ・ 夕方17時00分～朝8：30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は41人以内です。

【西病棟】

当病棟では、1日に6人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

- ・ 朝8時30分～夕方17時00分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は8人以内です。
- ・ 夕方17時00分～朝8：30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は38人以内です。

● 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援、身体的拘束最小化について

当院では、入院の際に医師をはじめとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援、身体的拘束最小化の基準を満たしております。

● 明細書発行体制について

当院では、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、領収書の発行の際に個別の診療報酬の算定項目のわかる明細書を無料で発行しています。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても明細書を無料で発行しています。

明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点をご理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合、その代理の方への発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し付けください。

● 当院は関東信越厚生局長に以下の届出を行っております

1. 当院では入院時食事療養・生活療養に関する届け出を行っております。

食事の提供は管理栄養士によって管理された食事を適時（夕食については午後6時以降）適温で提供しております。

2. 施設基準等に係る届出

施設の概要
<p>療養病棟入院基本料 1</p> <p>療養病棟療養環境加算 1</p> <p>感染対策向上加算 3</p> <p>連携強化加算（感染対策向上加算 2 又は 3）</p> <p>認知症ケア加算 3</p> <p>データ提出加算 1（口）、3（口）</p> <p>診療録管理体制加算 3</p> <p>医療安全対策加算2</p> <p>医療安全対策地域連携加算2</p> <p>医療DX推進体制整備加算</p> <p>地域加算5級地</p> <p>外来在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）</p> <p>入院ベースアップ評価料36</p> <p>薬剤管理指導料</p> <p>ニコチン依存症管理料</p> <p>がん治療連携指導料</p> <p>CT撮影</p> <p>運動器リハビリテーション料（1）</p> <p>呼吸器リハビリテーション料（2）</p> <p>脳血管疾患等リハビリテーション料（3）</p> <p>医療機器安全管理料1</p> <p>人工腎臓</p> <p>導入期加算1</p> <p>透析液水質確保加算</p> <p>下肢末梢動脈疾患指導管理加算</p>

● 保険外負担に関する事項

当院では、証明書・診断書等などの文書の発行や室料差額など、その利用日数に応じた実費のご負担をお願いしております。

【1. 特別療養環境の提供】

病棟	部屋番号	病床数	使用料
東病棟	206	1	8,800円
	208	1	11,000円
	210	1	11,000円
	216	1	8,800円
	217	1	8,800円
西病棟	257	1	8,800円
	263	1	8,800円

※入院費用・差額ベッドの計算は、健康保険法の定めにより、ホテル等の宿泊とは異なり、入院時間にかかわらず、午前0時を起点に日数計算いたします。（1泊2日の入院費・室料差額は2日分）

【2. 証明書・診断書料等】

書類の内容	料金
特定疾患診断書、医療費支払明細書 受診状況証明書、おむつ使用証明書 健康診断書（老人ホーム・施設入所時） 領収証明書	2,200円
一般診断書（病院指定） 通院診断書、通院証明証、健康診断書	3,300円
特定疾患個人票、療養経過診断書 成年後見用診断書（家庭裁判所用） 入院・通院証明書 簡易保険・国民健康保険・厚生年金関係診断書等 年金診断書・様式（第120号－6） 保険会社回答書、損害保険・所得補償保険 障害診断書 臨床調査個人票、市に提供する診断書	5,500円
死亡診断書	7,700円
身体障害者手帳交付用診断書	8,380円
後遺症診断書	8,800円
保険会社等の面談料	5,500円

【3. 予防接種】

ワクチン名	料金
季節性インフルエンザワクチン	4,400円
麻疹、風疹混合ワクチン（MR）	8,800円
風疹ワクチン	5,500円
麻疹ワクチン	5,500円
おたふくかぜ	5,500円
A型肝炎ワクチン	8,380円
B型肝炎ワクチン	6,600円
肺炎球菌ワクチン（ニューモバックス）	8,180円
肺炎球菌ワクチン（プレベナー）	11,000円
水痘ワクチン	7,870円
带状疱疹ワクチン（シングリックス）（2回接種）	各21,450円
破傷風ワクチン	3,300円

【4. その他の保険外費用】

その他	料金
コピー代 1枚	10円
診察券（再発行）	110円
テレビ貸出料 1日につき	150円
おやつ代 1日につき	220円
レントゲンコピー（CD-R）1枚	1,100円
エンゼルケア	22,000円
カルテ開示手数料	3,300円
松葉杖（一時預かり金）	5,000円
医師面談料	5,500円
プラセンタ注射 初回 1本	2,750円
2回目以降 1本	1,430円
1本追加ごとに	770円
松葉杖使用料（自由診療に限る）1日につき	100円

● 一般名処方について

当院では後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。

後発医薬品のある医薬品について特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方（一般的な名称により処方箋を発行すること）を行う場合があります。

一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合であっても患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。お薬についてご不明・ご心配ごとがありましたら、お気軽に医師又は薬剤師にご相談ください。

● 長期収載品の処方について（令和6年10月1日～）

2024年10月1日より長期収載品の選定療養の制度が導入されます。この制度は、患者さんの希望で長期収載品（同じ効果を持つ後発医薬品が発売されている先発医薬）を選んだ場合に、選定療養費として薬価の差額の一部を患者さんが負担する仕組みです。

ただし、医師が医療上の必要性があると判断した場合や、供給状況により後発医薬品の提供が困難な場合などは、選定療養の対象外となります。